

2019年
5月10日
NO8号

全国OB会ニュース

日本貨物鉄道労働組合
全国OB会
発行人 藤原博之
編集人 竹之内義方

第90回メーデー中央大会に参加！！

連合は4月27日、東京都渋谷区の代々木公園B地区で、記念すべき第90回メーデー中央大会を開催しました。3万7千人（主催者発表）が参加したメーデー中央大会でした。

日本退職者連合も、参加を組み合わせるため、JR総連OB連絡会に対して参加要請があり、東労組OB会、貨物労組OB会にも参加要請があり、貨物労組OB会から5名が参加しました。

大会実行委員長の神津里季生会長は「働き方改革を全ての働く仲間のものとし長時間労働を是正して過労死・過労自殺を根絶していくことが先決だ」指摘。更に「ジェンダー平等も世界均衡ある発展に不可欠な課題だ。連合がリードして取り組んでいく。

来賓挨拶では政府代表として根本匠厚生労働大臣が「連合の被災地支援の取り組みに敬意を表す。厚生労働行政は課題が山積しているが、働くみなさんと議論を重ね、解決に取り組んでいく。」と述べました。東京都の小池百合子知事、中央労福協の花井圭子事務局長、全国労働金庫協会の中江公人理事長、日本生協連の本田英一代表理事会長、日本退職者連合の人見一夫会長が紹介されました。また、在日ビルマ市民労働組合会長のミンスイさんが外国人労働者の立場から訴えました。

さらに、昨年の豪雨で被災された岡山県の守屋美雪さんが「高齢者が多い地域で、片づけままならず途方に暮れていた。そこに連合がボランティアとして来てくださり、みなさんの体力・知力・技術力に助けられた。みなさんとの出会いが活力になっている。これからも見守ってください。」と述べました。

その後、メーデー宣言（案）が提起・採択されました。

メーデー中央大会終了後、代々木公園でJR貨物労連の仲間と昼食を食べながら懇親会が開催され、有意義な交流会を行うことが出来ました。

